

sawai

沢井製薬株式会社

証券コード:4555

第69期
第2四半期株主通信

2016年4月1日～2016年9月30日

サワイ
ジェネリック
Since 1965

なによりも患者さんのために



企業理念

なによりも患者さんのために

- ①「真心をこめた医薬品を通じ、人々の健やかな暮らしを実現する」それがsawaiの使命です。
- ②「創造性を追求し、革新と協調により社会と共に成長する」それがsawaiの挑戦です。
- ③「お役に立ちたいという心を持ち、なくてはならない存在になる」それがsawaiの願いです。

第69期第2四半期のハイライト

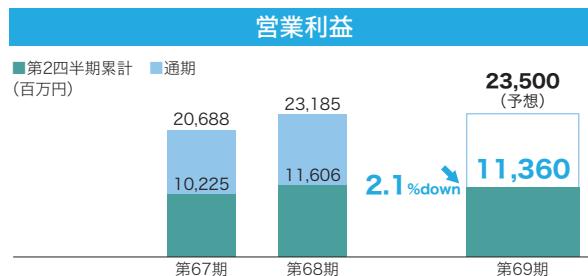
1

当第2四半期の売上高は、5年連続で前年同期比2桁増となりました。



2

米国市場向け研究開発費の増加等により、前年同期比で減益となりました。



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



中期経営計画「M1 TRUST 2018」の修正を発表。 市場の変化を上回る成長の加速化を図ってまいります。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期における**ジェネリック医薬品業界においては**、「経済財政運営と改革の基本方針2015(以下、骨太の方針2015)」を受けて、ジェネリック医薬品の需要が伸長しました。このような中、政府の新たな数量シェア目標を達成するため、業界の主要各社が生産能力の増強に取り組むこととなりました。その一方で、既収載ジェネリック医薬品の薬価が3つに集約されたことや、新規収載ジェネリック医薬品の薬価がさらに引き下げられるなど薬価の引き下げ圧力が一層高まったことから、収益環境は一段と厳しいものとなりました。

このような状況下、当社グループは、2015年5月に公表した**中期経営計画「M1 TRUST 2018」(以下、中計)を**、今後の市場予測の修正とそれに伴う設備投資計画の一部前倒し、米国市場向けの製品開発スケジュール早期化に伴う研究開発投資計画の見直しなど計画内容を修正し、その概要を8月に発表しました。

生産・供給体制面においては、今後の安定供給体制をより確かなものとするため、7月より工場で働く有期雇用社員約700名を無期雇用社員(工場正社員)へ転換すると共に、工場正社員の新規採用を拡大することとしました。長く活躍できる雇用環境のもと、より高度な知識と技術を持つ優秀な人材の確保と人材育成を行ってまいります。また、9月に包装専用の三田西工場が竣工したことで、生産効率のアップと生産能力の拡大が可能となりました。

製品開発・販売面においては、6月に5成分9品目の新製品を発売し、9月には沢井製薬独自の技術により製剤化

を実現した『エスエーワン® 配合OD錠T20 / 配合OD錠T25』の販売を開始しました。また、海外事業の基盤構築に向けた取り組みを加速するため、米国市場向け製品の研究開発にも注力しており、米国食品医薬品局(FDA)へ申請・受理されたピタバスタチン錠に続き、2品目目となる選択的β3アドレナリン受容体作動性過活動膀胱治療剤ミラベグロン錠を申請し、9月に受理されました。

今後もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長
澤井弘行

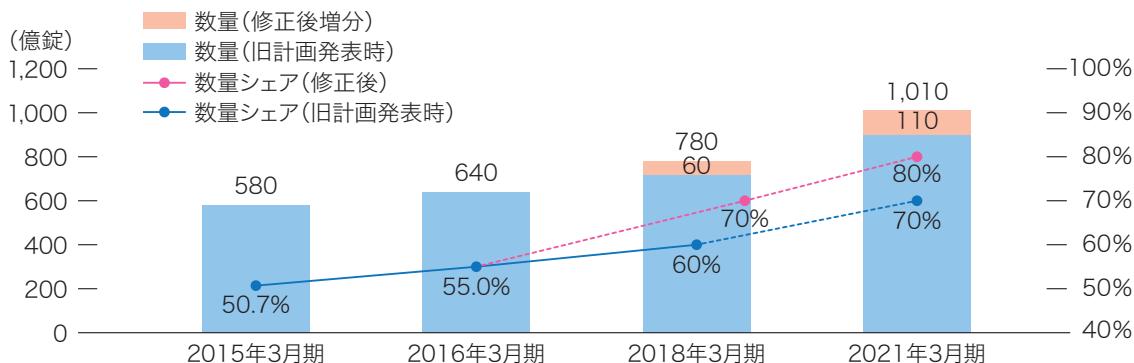
代表取締役社長
澤井光郎

ジェネリックシェア80%時代へ

政府による「骨太の方針2015」では、ジェネリック医薬品の数量シェアを2017年央に70%以上、2018年度から2020年度末までの間のなるべく早い時期に80%以上とすることを目標にしています。この方針に沿って政府からジェネリック医薬品使用促進策が打ち出され、市場は今後も拡大し続けることが予想されます。

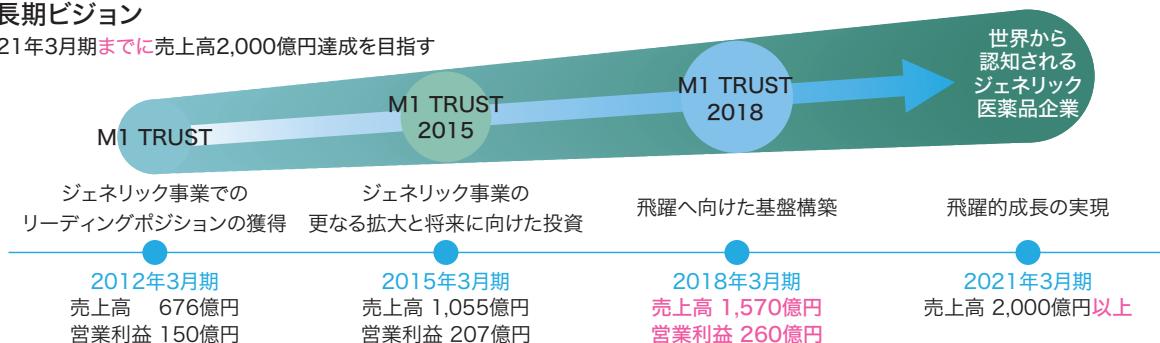


ジェネリック市場規模(数量ベース)



中長期ビジョン

2021年3月期までに売上高2,000億円達成を目指す



※赤字は2015年5月発表時より変更のあった部分。

2018年3月期の通期目標【修正版】



M1 TRUST 2018で実現すること

期間：2016年3月期～2018年3月期

「市場環境激変の中で成長を続けられる企業体質」への変革

「骨太の方針2015」が掲げるジェネリックシェア80%を達成するスケジュールを実現するためには、従来のジェネリック医薬品の使用拡大ペースを大きく上回るスピードが必要であり、昨年発表しました当社の中計策定時の想定を大幅に上回るものです。この機会を逸することなく当社が成長し続けるために、中計の見直しを行いました。

1 ジェネリック市場における No.1シェアの堅持

ジェネリック内数量シェア

2018年3月期目標

16.0%

(旧計画比 +0.7%)

売上高伸張率

年平均 **14.1%**

(旧計画比 +2.4%)

2 ジェネリックシェア80%時代に対応した 安定供給能力とコスト管理能力の強化

生産能力

100億錠体制

▼
155億錠体制

2021年3月期までに
200億錠体制の構築

供給体制

一部製品の製造委託による
需要への即応性強化

設備投資

550億円
(旧計画比 +110億円)

コスト低減

原材料の購入コスト低減

3 更なる成長へ向けた新規領域の 事業基盤の構築

海外事業の基盤構築に向けた
取り組みの加速

研究開発の追加投資(3年)

280億円
(旧計画比+45億円)

パイオニミラー事業拡大に向けた
ビジネスモデルの検討

生産

三田西工場竣工 ～2017年1月の製品出荷に向けて～

9月30日、兵庫県三田市に新しく建設した包装専用工場である「三田西工場」が竣工し、2017年1月より製品出荷を開始いたします。

また三田西工場の建設により、三田工場内の空いたスペースに製造工程機器を導入することができます。これにより三田工場の生産能力は39億錠から48億錠へと強化されます。

名称：三田西工場
場所：兵庫県三田市テクノパーク18-8
敷地面積：23,139㎡
就業予定人数：三田工場とあわせて約310名



企業

工場従業員の正社員化を推進

7月1日より全国6工場にて主に製剤・包装等の業務を担う有期雇用社員約700名を対象に、勤務地と業務を限定した新しい無期雇用社員(名称:工場正社員)へ転換を実施いたしました。これにより、工場における正社員率は約40%から約80%と大幅に増加いたしました。さらに今後、工場正社員での新規採用を拡大してまいります。

「骨太の方針2015」で掲げられたジェネリック医薬品の数量シェア80%という新たな政府目標の実現に向けて、生産能力の増強及び安定供給を果たすために、工場の主戦力

である有期雇用社員の無期雇用化を推進いたします。社員が長く活躍できる雇用環境を提供することで、より高度な知識と技術を持つ優秀な人材の確保と人材育成を通じて、工場の安定供給体制を確かなものにしてまいります。

当社は、今後もすべての社員が長く活躍できる雇用環境を提供することで、社員のやりがい・働きがいを高め、さらに企業価値向上と持続的成長の実現を目指してまいります。

新製品 12月に、6成分9品目の新製品を発売予定

12月新製品として販売提携により発売を予定しているモンテルカスト錠「TCK」は、気管支喘息、アレルギー性鼻炎に広く使われています。11月に気管支喘息の適応が承認され12月の発売時には先発と同じ適応症での発売となります。先発シングレア錠/キプレス錠の薬価が高く(汎用10mg錠:203.5円)患者さんの負担軽減に大きく貢献できると期待されているジェネリック医薬品です。

その他に、患者さんが少なく難病に指定されている肺高血圧の治療薬ボセンタン錠の発売を予定しています。肺高血圧の治療のために服用し続けるボセンタン錠の先発トラクリア錠は1錠4,495円と非常に高額でした。ボセンタン錠

「サワイ」は、医療費削減に大きく貢献できるジェネリック医薬品です。

▶主要新製品

薬効分類名	製品名	製剤写真
気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療薬	モンテルカスト錠5mg「TCK」 モンテルカスト錠10mg「TCK」	
肺高血圧治療薬	ボセンタン錠 62.5mg「サワイ」	
高血圧治療薬	バルヒディオ配合錠 MD「サワイ」 バルヒディオ配合錠 EX「サワイ」	
パーキンソン病治療薬	プラミベキソール塩酸塩LA錠0.375mgMI「サワイ」 プラミベキソール塩酸塩LA錠1.5mgMI「サワイ」	

CSR

世界的な心臓血管病予防キャンペーン、 ワールド・ハート・デー2016に特別協賛

当社は、9月25日(日)に大阪市鶴見区の花博記念公園鶴見緑地で開催されたウォーキング・イベント「ワールド・ハート・デー2016『健康ハートウオーク』」に特別協賛いたしました。

ワールド・ハート・デーは、9月29日の「世界ハートの日」に併せて開催される世界的な心臓血管病予防キャンペーンであり、当社は同キャンペーンの「健康的な食生活や運動によって、心臓血管病や生活習慣病の予防啓発を目的とする」という趣旨に賛同し、メインイベントの『健康ハートウオーク』に特別協賛しています。

当日は、好天に恵まれ多数の方が緑地に咲く色とりどりの



季節の花を楽しみながらウォーキングに参加。

また、ウォーキング会場の隣で行われる健康トークショーや、身体の状態を知って健康増進に役立てることができる健康チェックブースにも、多くの方が並ばれていました。

四半期連結財務諸表(要約)

四半期連結貸借対照表

(百万円)

	前連結会計年度 2016年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 2016年9月30日
【資産の部】		
流動資産	128,479	134,186
現金及び預金	33,096	29,748
売上債権	36,292	41,370
たな卸資産	55,668	58,959
その他の流動資産	3,422	4,108
固定資産	78,013	81,687
有形固定資産	71,843	75,401
無形固定資産	1,496	1,569
投資その他の資産	4,673	4,715
資産合計	206,492	215,873
【負債の部】		
流動負債	50,079	54,220
固定負債	30,692	29,743
負債合計	80,771	83,964
【純資産の部】		
株主資本	124,934	131,110
資本金	27,167	27,170
資本剰余金	27,799	27,803
利益剰余金	75,973	82,142
自己株式	△6,006	△6,006
その他の包括利益累計額	605	521
新株予約権	180	277
純資産合計	125,720	131,909
負債・純資産合計	206,492	215,873

四半期連結損益計算書

(百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 自2015年4月1日 至2015年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自2016年4月1日 至2016年9月30日
売上高	58,958	65,416
売上原価	33,831	38,794
売上総利益	25,127	26,622
販売費及び一般管理費	13,520	15,261
営業利益	11,606	11,360
営業外収益	89	207
営業外費用	256	241
経常利益	11,438	11,326
特別利益	841	—
特別損失	356	82
税金等調整前四半期純利益	11,923	11,244
法人税等	3,425	2,679
四半期純利益	8,498	8,565
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,498	8,565

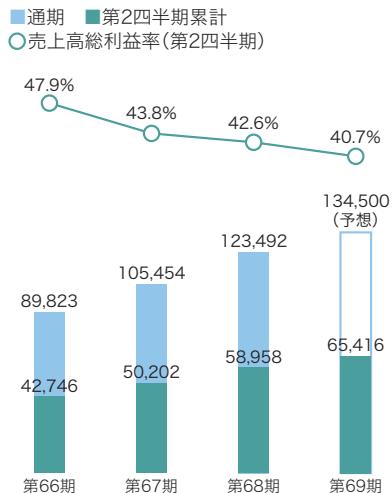
四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

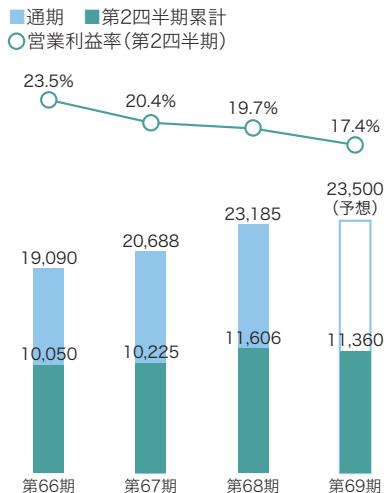
	前第2四半期 連結累計期間 自2015年4月1日 至2015年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自2016年4月1日 至2016年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,628	10,805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,963	△12,306
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,456	△1,819
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,724	29,748

財務ハイライト

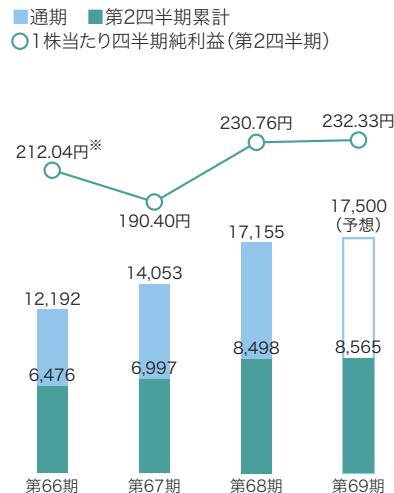
売上高／売上高総利益率 (百万円)



営業利益／営業利益率 (百万円)

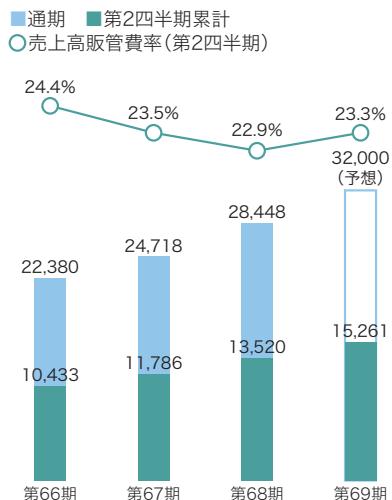


親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益/1株当たり四半期純利益 (百万円)

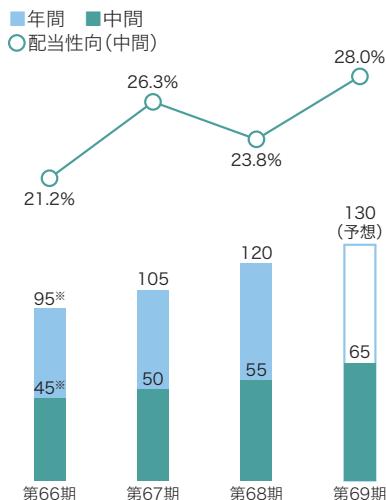


※第66期の期首に株式分割が行われたと仮定

販売管理費／売上高販管費率 (百万円)

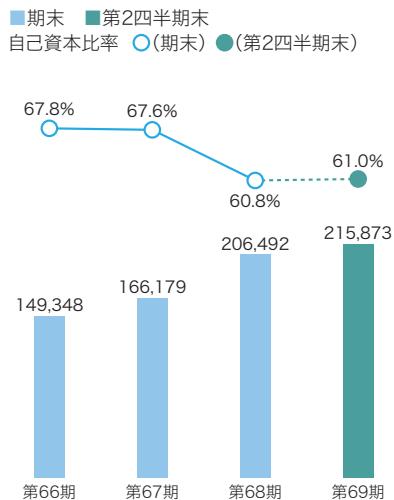


1株当たり配当／配当性向 (円)



※第66期の期首に株式分割が行われたと仮定

総資産／自己資本比率 (百万円)



会社概要

会社の概要 (2016年9月30日現在)

社名	沢井製薬株式会社	
創業	1929年4月1日	
設立	1948年7月1日	
資本金	271億7,079万円	
従業員数	2,345名(連結)	
事業内容	医薬品の製造販売および輸出入	
販売品目	生活習慣病(高血圧症、脂質異常症、糖尿病等)治療剤、抗がん剤など医療用医薬品約670品目および一般用医薬品	
主要取引銀行	三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行	
ご採用先	国立病院など全国約7,800病院(カバー率約93%)、約34,000医院・診療所(約33%)、および約55,000保険薬局(約93%)【2016年3月31日現在】	
特約店および販売代理店	特約店	アルフレッサ(株)、(株)スズケン、東邦薬品(株)、(株)メディセオほか、卸約50社
	販売代理店	西部沢井薬品(株)ほか販売会社約70社、海外1社

役員 (2016年9月30日現在)

代表取締役会長	澤井 弘行	常務執行役員	木村 圭一
代表取締役社長	澤井 光郎	上席執行役員	稲荷 恭三
取締役常務執行役員	岩佐 孝	上席執行役員	高橋 嘉輝
取締役常務執行役員	小玉 稔	上席執行役員	徳永 雄二
取締役常務執行役員	澤井 健造	上席執行役員	末吉 一彦
取締役常務執行役員	徳山 慎一	執行役員	榊 真喜夫
社外取締役	菅尾 英文	執行役員	佐々木雅啓
社外取締役	東堂なをみ	執行役員	濱田 輝
常勤監査役	松永 秀嗣	執行役員	寺島 徹
監査役	澤井 武清	執行役員	杉本 信子
社外監査役	高橋 孝志	執行役員	蓮尾 俊也
社外監査役	友廣 隆宣		

本社・事業所・グループ会社 (2016年10月1日現在)

本社・研究所	大阪市淀川区宮原5丁目2-30
支店	札幌、仙台、北関東、東京第一、東京第二、名古屋、大阪、広島、福岡
営業所	長野、東京西、横浜、厚木、千葉、静岡、京都、神戸、北陸、高松、岡山、熊本
工場	鹿島、関東、大阪、三田、三田西、九州、第二九州
研究所	本社・研究所、開発センター
子会社	メディサ新薬(株)、化研生薬(株)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
配当金受領株主確定日	毎年3月31日および中間配当を行うときは毎年9月30日
基準日	定時株主総会については3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

郵便物送付先 (電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

電子公告としております。ただし、事故やその他止むを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
※ 公告掲載の当社ホームページアドレス
<http://www.sawai.co.jp/ir/>

「配当金計算書」について

配当金支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をなされる際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。(株式数比例配分方式を選択されている株主様は除きます。)なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

株式情報(2016年9月30日現在)

株式状況

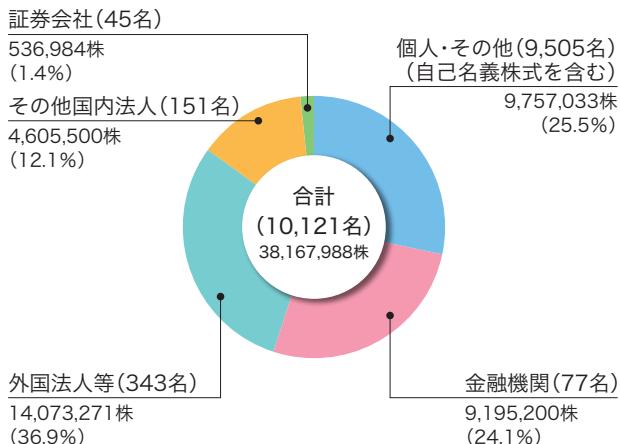
発行可能株式の総数	77,600,000株
発行済株式の総数	38,167,988株
1単元の株式の数	100株
株主数	10,121名

大株主

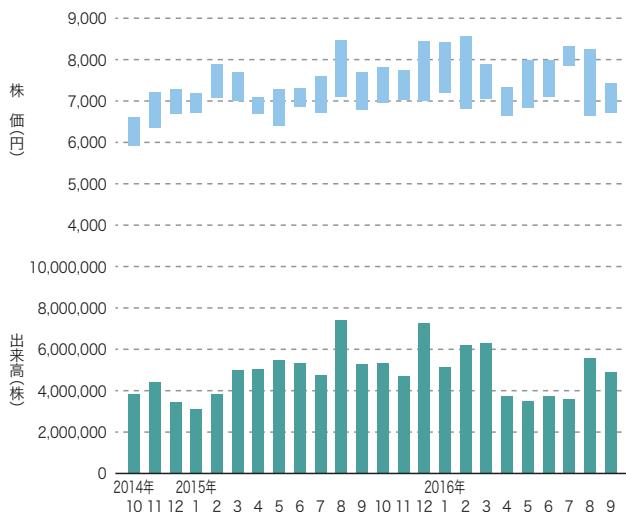
株主名	持株数(株)
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	2,539,445
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,007,900
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,551,400
ザ バンク オブ ニューヨーク ノントリーティー シヤステック アカウト	1,101,378
サワケン株式会社	994,000
澤井 光郎	948,200
澤井 健造	854,000
株式会社三井住友銀行	650,000
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー レギュラーアカウント	639,416
住友商事株式会社	633,200

(注)当社は自己株式1,299,539株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

株式分布状況



株価(高値・安値)および出来高の推移



コミュニケーション ひろば



株主さまアンケートから

「第68期株主通信」の株主さまアンケートにご協力いただき、たくさんのご意見を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。代表的なご要望を紹介させていただきます。

Q1

今後の海外市場の開拓についてのビジョンを知りたい。

A1) 2020年以降の成長スピードの維持を見据え米国市場展開に向けた新製品開発数の増加を計画してまいります。

また、そのための研究開発の追加投資も予定しており、中期経営計画の見直しを行っております。

ぜひご期待くださいますようお願いいたします。

Q2

もっと付加価値のあるジェネリックを作っていただけませんか？

A2) 当社では、「なによりも患者さんのために」という企業理念のもとフィルムコーティング等による服用のしやすさ、苦味の低減、識別性に配慮した印字等による医療過誤防止対策など独自の処方・製法の開発を行い、付加価値の向上に日々、取り組んでおります。

今後もぜひ、ご期待くださいますようお願いいたします。

WEB新コンテンツ「ジェネリック医薬品用語集」をリリース

沢井製薬はジェネリック医薬品普及のために、リーディングカンパニーとしてさまざまな啓発活動を行っており、コーポレートサイトにおいても積極的に情報発信をしております。昨今のジェネリック医薬品の普及促進にあわせて、患者さんをはじめ、さまざまなステークホルダーの皆さまに、ジェネリック医薬品に留まらず製薬業界全体を理解いただく一助となればとの思いから、当社ホームページに「ジェネリック医薬品用語集」のページを開設しました。



詳しくは

<http://www.sawai.co.jp/generic/glossary/>

沢井製薬株式会社

大阪市淀川区宮原5丁目2-30 〒532-0003

TEL: 06-6105-5711 FAX: 06-6394-7311

URL: <http://www.sawai.co.jp>